



電磁両立性に関する国際標準化

今日の情報社会では、あらゆる電気・電子機器が通信機能を持つようになるため、身の回りの携帯無線端末や電子機器、家電製品、電磁エネルギー利用などに対する「安全・安心」の確保に必要なEMC技術が非常に重要な課題になります。このような状況を背景として、国立研究開発法人・情報通信研究機構(NICT)では2006年秋に産学官連携組織NICT/EMC-net を立ち上げました。おかげさまでのべ1110余名のEMC技術者が参加し、EMCの様々な課題について、研究会などを通じた情報交換や意見交換、さらに会員参加の巡回測定などを実施しております。

本シンポジウムは第20回という節目の開催となります。第20回のシンポジウムは、「電磁両立性に関する国際標準化」を主題として、各界の専門家にご講演いただくとともに、NICT電磁環境研究室における標準化の取組をご紹介し、意見交換を行いたく思います。さらに各研究会の一年間の活動を報告し、今後の事業について幅広くご議論頂きたいと考えております。

主 催 国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT)

日 時 2026年 7 月 13 日 (月) 13:00 ~ 17:05

場 所 ベルサール八重洲

https://www.bellesalle.co.jp/wp-content/uploads/access_yaesu.pdf

参加の方法 現地開催

参加費 無料

参加申込み NICT/EMC-netウェブサイト登録フォームより申込下さい

<https://emc.nict.go.jp/emc-net/>

申込締切り 2026年 6 月 29 日 (月) 17:00

定員になり次第、参加受付を締め切らせていただきます

プログラム 次ページをご参照下さい

■ 参加申し込みに関するお問い合わせ

国立研究開発法人情報通信研究機構

電磁波研究所 電磁波先進・基盤研究センター 電磁環境研究室

NICT/EMC-net事務局

info-emcnet@ml.nict.go.jp

<プログラム> (敬称略、講演タイトルは変更される事があります)

13:00 開会挨拶 安井 元昭 (NICT 理事)

13:05 来賓挨拶 調整中

第1部 電磁両立性に関する国際標準化

セッション1

基調講演

13:10~14:00

「Current topics and activities in IEC ACEC, TC 77 and CISPR B」

Bernd Jaekel氏

(IEC ACEC Chair / Siemens Digital Industry / Jaekel EMC Consulting)

講演

14:00~14:45

「IEC TC106における人体ばく露評価法の国際標準化動向」

大西 輝夫

(IEC TC106 Chair / NICT 電磁波研究所 電磁波先進・基盤研究センター 電磁環境研究室
総括研究員)

休憩 14:45~14:55

セッション2

講演

14:55~15:40

「NICT電磁環境研究室の第6期中長期計画における取組」

後藤 薫

(NICT 電磁波研究所 電磁波先進・基盤研究センター 電磁環境研究室 室長)

休憩 15:40~16:00

第2部 NICT/EMC-net 研究会活動報告

16:00~16:20 EMC測定法研究会

(主任) 石上 忍

(東北学院大学工学部 教授)

16:20~16:40 EMC校正法研究会

(主任) 藤井 勝巳

(NICT 電磁波研究所 電磁波先進・基盤研究センター 電磁環境研究室 上席研究員)

16:40~17:00 人体の電磁界ばく露評価研究会

(幹事) 清水 悠斗

(NICT 電磁波研究所 電磁波先進・基盤研究センター 電磁環境研究室 主任研究員)

17:00 閉会挨拶 和氣 加奈子 (NICT 電磁波研究所 研究所長)